



環境委員会 通信

Vol.3 10月号

<REACH 第6次 SVHC 候補物質 パブコメ開始 >

2011年8月29日、EU REACHの第6次SVHC (Substance of Very High Concern: 高懸念物質) 候補・Potential SVHCとして20物質が公開され、パブリックコメントの募集が開始されました。正式なSVHC候補物質 (SVHC Candidate) に決定となるのは、11月頃になると思われませんが、IDEMA REACH Guidelineでは、Potential SVHCが公開された段階で調査を進める方針となっておりますので、関係各社におかれましては、対応にご協力をお願いいたします。

物質の詳細情報及び、EU ECHA (欧州化学品庁) の公開情報については、こちらをご覧ください。

http://echa.europa.eu/news/pr/201108/pr_11_20_svhc_consultation_20110829_en.asp

<REACH Candidate List の Web Address >

本環境通信でも順次取り扱っておりますが、EU REACHのSVHC候補物質 (SVHC Candidate) はこの10月号を発行する時点では合計で53物質となっております。SVHC Candidateは下記のサイトにて公開されており、適宜更新されますので、確認の際の参考情報として紹介させていただきます。

http://echa.europa.eu/chem_data/authorisation_process/candidate_list_table_en.asp

<RoHS 除外規定の追加情報 >

2011年9月8日、EU RoHS 除外規定項目に2点の追加が公開されました。

追加項目としては下記の

除外項目 7(c)-IV として、集積回路もしくはディスクリット半導体の一部であるキャパシタ用ジルコン酸チタン酸鉛 (PZT) をベースとした誘電セラミック材中の鉛 (除外期限明記なし)。

除外項目 40 として、職業用のオーディオ装置に適用されるアナログオプ्टカプラー用フォトレジスター中のカドミウム (除外期限は2013年12月31日まで)

が決定されました。

除外項目 7(c)-IV については、HDD 業界でも影響のあるメーカーがあると思われしますので、各社様にてご確認をお願いいたします。

詳細の情報につきましては、下記の EU Official Journal の内容をご確認ください。

<http://eur-lex.europa.eu/LexUriServ/LexUriServ.do?uri=OJ:L:2011:234:0044:0045:EN:PDF>

<JIG-201 Ed 1.0 (包装材用)の発行情報>

2011年8月23日、JGPSSI(グリーン調達調査共通化協議会)は

JIG-201 Ed1.0(電気・電子機器製品用の包装材に関する含有化学物質情報開示)

の発行とJGPSSIの対応についてというプレスリリースを発行しました。

主な内容としましては、これまでJIG-101では適用範囲外とされていましたが、包装材に特化した内容を盛り込んだ新たなJIGシリーズを発行したというものです。

IDEMA 環境委員会の解釈としては、JIG-201にて新たな規制材料が発生したものではなく、すでに現状各国や地域にて規制されている物質のうち、電気・電子機器製品に関連しそうな材料を整理したような内容になっているものと認識しております。

JIG-201の発行により、HDD メーカー及び部品サプライヤに対しての包装材に対する含有化学物質に情報開示要求が増加することが予想されますので、各社様にての対応をお願いいたします。

詳細の情報につきましては、下記のJGPSSI関連リンク先の情報をご確認ください。

http://www.db1.co.jp/jeita_eps/green/green_JIG_201.htm

http://www.db1.co.jp/jeita_eps/green/greendata/JIG_201/JIG-201_Ed_10_note_JGPSSI_ip.pdf

以上